

2024年度第3学期終業式校長挨拶（2025.3.17）

皆さんこんにちは。2024年度も終わります。終業式となりました。

三月は別れの季節になります。さみしいですね。

そのお話の前に、今日の私の話は、簡単に、まず二学期に伝え忘れた武蔵生のちょっとした良い話を紹介します。

二学期に外部の方からメールをいただきました。武蔵の生徒が登校時に、犯罪に遭われた外部の方を助けたという話です。勇気ある行動だけでなく、細やかな対応をしたとのこと。警察に個人名は教えていただけなかったので、学校に連絡をしたとのこと。当該の生徒さんにお礼をお伝え頂きたいということと、このような勇気ある行動をとれる生徒を育てられている教育を行っている御校にもお礼申し上げたいとのことでした。

嬉しいですね。いつも私は「公共心」とか「人権感覚」と言っていますが、まさに、この出来事はそうしたものをさりげなく発揮できた話だと嬉しく、そして誇りに思います。有難うございました。

次に、連絡事項が二つあります。

一つ目は食堂の話です。3学期の始業式・年賀式で、今年度限りで食堂が終了し、来年度2学期からは高中生も使える大学食堂がオープンするとの話をしました。問題は、その間の1学期の間、どうするかということだったのですが、このたび、その1学期だけの期間限定で、つなぎとして食堂を臨時営業していただく業者さんが決まりました。始業式翌日の4月10日に臨時営業を開始し、1学期末試験前日の6月27日に臨時営業が終了します。良かったです。ただし、無理を言っただけで、1学期いっぱいの限定営業ということになるのでご了解ください。よろしくお願いします。

次に少し残念なお話ですが、国外研修に関してのお話です。武蔵では高2の末から高3にかけて、国外研修として、ドイツ、フランス、オーストリア、中国、韓国、イギリスの現地校に行き、そこで授業などを受けさせていただいています。

このうち、イギリスについてはモールヴァン校という学校に行っていたのですが、昨春秋に、先方から、受け入れを急きょとりやめたいという話になりました。

大変残念ですが、先方の事情ですので、仕方がありません。したがって、急きょですが、現高2生、新高3生は、すでに校内での選考が終わった段階での申し入れでしたので、代替措置をとったところです。現在、イギリスをはじめ英語圏での新たな交流校を探しているところですが、来年の春に向けた研修募集には間に合わない可能性がありますの

で、その点について承知しておいてください。よろしくお願いします。

さて、最後のお話です。この３月で武蔵を去られる先生方を紹介します。専任の先生方からはメッセージをいただきます。

冒頭にお話しましたが、３月は別れの季節。さみしいですね。でも別れはまた新たな出会いの始まり。卒業を意味する「コメンメント」は終わりではなく「新たな始まり」という意味だそうです。

明日はいよいよ卒業式になります。残念ながらここにいる武蔵生のうち、中学生は参加できません。最後に大きな拍手で、高３生のコメンメントをお祝いするとともに、去られる先生方へのお礼をこめていただければと思います。

ご清聴有難うございました。